

公正取引

平成22年(2010)2月号
通巻712号

目次

〔特集 海外競争政策の動き〕

- なぜ、日本の独禁法は分かり難いのか—国際比較からの示唆
上杉 秋則 (2)
- 米欧における垂直的制限規則の動向—再販規制を中心に—
松下 満雄 (8)
- 最近の欧米における企業結合規制の動向
渡辺恵理子 (14)
- 医薬品産業分野における特許戦略の「反競争性」：EUセクター
調査が示唆するもの
山根 裕子 (20)
- 国際カルテル事件の法的問題点
北 博行 (30)

- 「不当廉売に関する独占禁止法上の考え方」の改定について
東出 浩一 (38)
- 海外の略奪的価格設定規制におけるコスト割れ基準について
河野琢次郎 (44)

〔CPRCの研究成果1〕

- 競争政策研究センター共同研究報告書の整理・紹介及び「原始
独占禁止法の研究」
荒井 弘毅 (50)
- Rambus事件コロンビア特別区巡回裁判所判決を巡るホール
ドアップ問題について(2)
佐藤 潤 (54)

〔審決・判決評釈〕

- 橋梁上部工事談合(①国土交通省, ②旧日本道路公団)事件
—公取委平成21年9月16日審決—
和田 健夫 (59)
- 宮沢健一先生を偲んで
後藤 晃 (65)

〔事件解説〕

- 日本水産株式会社に対する排除命令について
金子 智門 (66)
- 西日本旅客鉄道株式会社に対する排除命令について
田邊 陽一 (68)
- 東 宗志 (68)

〔書評〕

- 伊従寛・矢部丈太郎 編『広告表示規制法』
松本 恒雄 (71)

〔記者の目〕

- 「政治主導と取材競争」
渡部 圭司 (70)

◆競争政策研究センターだより (53) ■公取委の動き (72) ●海外競争政策の動き (76) ◆海外だより (82)

◆国内だより (83) ■独占禁止法関係文献月報 (84) ■公正取引協会のページ